

平成27年度当初予算 施策 取組概要

141 介護基盤整備などの高齢者福祉の充実

(主担当部局：健康福祉部)

- 14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上 (健康福祉部)
- 14102 介護基盤の整備促進 (健康福祉部)
- 14103 在宅生活支援体制の充実 (健康福祉部)
- 14104 高齢者の社会参加環境づくり (健康福祉部)

県民の皆さんとめざす姿

利用者のニーズに応じて介護サービス等が継続的に提供され、地域住民等による地域における見守りなどが行われることで、高齢者が地域で自立し、安心して暮らせるとともに、生きがいを持って「支え合いの地域社会」の担い手として活動しています。

平成27年度末での到達目標

施設への入所申込を行っている高齢者が多い中、介護度が重度で在宅生活をしている入所待機者のための介護基盤の整備が進むとともに、地域包括ケアの取組や認知症対策の実施により、高齢者や認知症の人が安心して暮らせる環境整備が進んでいます。

また、高齢者が生きがいを持って地域貢献活動などを行っています。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
介護度が重度で在宅の特別養護老人ホームの入所待機者数	/	1,572人	1,097人	786人		0人
	2,123人	1,740人	1,805人			/
目標項目の説明と平成27年度目標値の考え方						
目標項目の説明	県内で在宅生活をしている高齢者のうち、介護度が重度の特別養護老人ホームの入所待機者数					
27年度目標値の考え方 (みえ県民カビジョン記載内容を転記)	県内で在宅生活をしている高齢者のうち、介護度が重度の特別養護老人ホームの入所待機者について、施設整備等により平成26年度までに解消することをめざし、目標値を設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上 (健康福祉部)	主任ケアマネジャー登録数	/	636人	706人	776人		846人
		566人	656人	741人			/

基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
14102 介護基盤の整備促進 (健康福祉部)	特別養護老人ホーム(広域型)および介護老人保健施設整備定員数(累計)		14,227 床	14,837 床	15,436 床		16,497 床
		13,477 床	14,027 床	14,396 床			
14103 在宅生活支援体制の充実 (健康福祉部)	認知症サポーター数(累計)		63,000 人 (23年度)	87,500 人	(達成済)		87,500 人
		49,385 人 (22年度)	65,525 人 (23年度) 79,983 人 (24年度)	94,762 人			
14104 高齢者の社会参加環境づくり (健康福祉部)	地域貢献活動等に関する研修会に参加する高齢者数		741 人	893 人	930 人		930 人
		678 人	874 人	1,598 人			

### 進捗状況(現状と課題)

- ①三重県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会を開催し、第5期介護保険事業支援計画・第6次高齢者福祉計画の進捗状況を検証するとともに、次期計画の策定に向けて議論を行いました。今後、次期計画の策定作業を本格化させる必要があります。
- ②介護サービスを支える人材に対して研修を実施し、知識、技能の修得を支援しました。とりわけ、主任介護支援専門員については、目標数を超えた人数を養成することができました。質の高いサービスが提供されるよう、引き続き介護従事者の人材育成、資質向上が必要です。
- ③介護サービス基盤の整備に向けて、特別養護老人ホーム等の施設整備を進めるとともに、特別養護老人ホームに併設するショートステイの特養転換の選定を行いました。また、平成27年度整備計画の募集にあたって、施設基準に沿った整備計画が作成されるよう、事業者に対して説明会を実施しました。
- ④高齢者が住み慣れた地域で必要なサービスを受けられるよう、介護基盤の緊急整備として地域密着型サービス施設等の整備の支援を行っていますが、要介護認定者や認知症高齢者等の増加が見込まれる中、地域密着型サービスのさらなる充実が必要です。
- ⑤耐震工事が遅れ、年度を繰り越した特別養護老人ホーム1施設の耐震改修は完了しました。耐震診断の結果、耐震補強が必要と判明した、避難所指定を受けている養護老人ホーム1施設に対して、改修工事の早期着工に向けた助言等を行いました。今後、年度内に改修工事が完了するよう支援することにより、高齢者関係入所施設の耐震化は完了する見込みです。
- ⑥地域包括ケアの取組が進むよう、地域包括支援センター職員等を対象とした会議を実施するとともに、困難事例等を多職種で検討する地域ケア会議にアドバイザーを派遣し、地域包括支援センターの機能強化を支援しました。高齢化が進行する中、地域包括ケアの取組の充実が必要です。
- ⑦介護予防に関する研修を実施し、介護予防の事業評価の結果を共有するとともに、市町職員を対象に新しい介護予防・日常生活支援総合事業の導入に向けた対策会議を実施し、現状や課題について整理を行いました。今後も市町における介護予防のより効果的な取組を推進することが必要です。
- ⑧認知症に関する専門医療や専門医療相談を充実させるため、認知症疾患医療センターを指定するとともに、認知症サポート医等の養成を進めました。また、認知症の理解の普及を図るため、認知症サポーターの養成を進めました。認知症高齢者が増加傾向にある中、早期の段階からの適切な診断と対応のための体制づくり、認知症に関する正しい知識と理解に基づく本人や家族への支援が必要です。

- ⑨高齢者虐待への対応が適切に行われるよう、市町や地域包括支援センター職員を対象とした研修を実施するとともに、専門家の協力を得て相談支援体制を充実させました。高齢者虐待は、依然として発生していることから、引き続き高齢者虐待の防止や成年後見など的高齢者の権利擁護の取組が必要です。
- ⑩老人クラブに対する活動助成等により、高齢者によるさまざまな地域貢献活動が行われていますが、一人暮らし高齢者や認知症高齢者等が増加し、特に軽度者を中心に生活支援のニーズが高まるなか、元気な高齢者を生活支援の担い手として養成する必要があります。

## 平成 27 年度の取組方向

- ①平成 26 年度に策定する第 6 期介護保険事業支援計画・第 7 次高齢者福祉計画に基づき、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を進めます。
- ②要介護認定のより一層の適正化を図るため、認定調査員等を対象とした研修を実施します。
- ③介護サービスの向上を図るため、ケアマネジャーの資質向上に向けた研修および介護施設等における看護職員に対する研修を実施します。
- ④施設サービスを必要とする高齢者が依然として多いことから、できる限り円滑に施設へ入所できるよう、特別養護老人ホームをはじめとする介護基盤の整備を促進します。
- ⑤高齢者が住み慣れた地域で必要なサービスが受けられるよう、地域密着型サービス施設等の整備を支援します。
- ⑥地域包括ケアの取組が進むよう、市町、地域包括支援センター職員を対象に、地域包括ケア実現に向けた研修を実施します。また、センター等の職員の専門性の向上や訪問看護サービスの拡充に向けた人材確保の取組を支援します。
- ⑦市町が介護予防に効果的な事業を実施できるよう、研修の開催や好事例の情報提供などの支援を行います。
- ⑧認知症の専門医療等を実施する「認知症疾患医療センター」を指定するとともに、認知症サポート医への研修や認知症サポーターの養成など人材育成を進めます。さらに、関係機関との連携を進めるため認知症連携パスの普及・定着等を図ります。
- ⑨高齢者虐待の早期発見・早期対応や成年後見制度の利用促進に向けて、市町や地域包括支援センターの職員、介護施設従事者を対象とした研修を関係機関と連携して開催します。
- ⑩元気な高齢者が生活支援の担い手となるよう研修を実施するとともに、老人クラブによる地域貢献などの活動を支援します。また、全国健康福祉祭（ねんりんピック）に三重県選手団を派遣します。

## 主な事業

- ①認定調査員等研修事業【基本事業名：14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上】  
予算額：(26) 4, 288 千円 → (27) 4, 085 千円  
事業概要：要介護認定業務に携わる認定調査員、介護認定審査会委員、介護認定審査会事務局職員、主治医の資質の向上を図るための研修を実施します。
- ②介護支援専門員資質向上事業【基本事業名：14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上】  
予算額：(26) 14, 155 千円 → (27) 17, 479 千円  
事業概要：介護サービスが適切に提供されるよう、介護支援専門員の資質向上および資格更新のための研修を実施します。

③介護サービス基盤整備補助金【基本事業名：14102 介護基盤の整備促進】

予算額：(26) 1, 377, 413千円 → (27) 405, 166千円

事業概要：施設サービスを必要とする高齢者が、できるだけ円滑に入所できるよう、特別養護老人ホームの整備を支援します。

④（新）介護サービス施設・設備整備推進事業【基本事業名：14102 介護基盤の整備促進】

予算額：(26) — 千円 → (27) 467, 818千円

事業概要：新たな財政支援制度を活用して、高齢者が住み慣れた地域で必要なサービスが受けられるよう、地域密着型サービス施設等の整備を支援します。

⑤地域包括ケア推進・支援事業【基本事業名：14103 在宅生活支援体制の充実】

予算額：(26) 4, 099千円 → (27) 3, 740千円

事業概要：地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアの充実に向けた取組を支援するとともに、訪問看護の人材確保に向けた取組を支援します。また、市町における介護予防の効果的な取組を支援します。

⑥認知症対策研修・支援事業【基本事業名：14103 在宅生活支援体制の充実】

予算額：(26) 40, 362千円 → (27) 50, 284千円

事業概要：「認知症疾患医療センター」を指定するとともに、関係機関との連携を進めるため、認知症連携パスの普及定着を図ります。また、高齢者の虐待防止など権利擁護のための研修を実施します。

⑦高齢者健康・生きがいがづくり支援事業【基本事業名：14104 高齢者の社会参加環境づくり】

予算額：(26) 18, 705千円 → (27) 18, 993千円

事業概要：元気な高齢者が生活支援の担い手となるよう研修を実施するとともに、全国健康福祉祭（ねりんピック）に三重県選手団を派遣します。

⑧老人クラブ活動等社会活動促進事業費補助金【基本事業名：14104 高齢者の社会参加環境づくり】

予算額：(26) 58, 158千円 → (27) 58, 158千円

事業概要：高齢者が地域社会で元気に活躍できるよう、老人クラブにおける高齢者の生きがいがづくり、健康づくり、地域貢献の取組などの各種活動を支援します。